



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
管理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,463	1.8	441	△14.8	508	△18.0	282	△15.7
2025年3月期第1四半期	8,316	0.1	517	23.2	619	26.4	335	43.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 287百万円(△29.0%) 2025年3月期第1四半期 404百万円(44.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	8.13	—
2025年3月期第1四半期	9.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	33,071	20,343	55.2
2025年3月期	33,642	20,392	54.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 18,268百万円 2025年3月期 18,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	5.00	—	9.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	1.1	700	△24.8	800	△25.8	500	△19.6
通期	35,000	0.6	1,900	△0.8	2,000	△7.9	1,200	△6.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	35,020,000株	2025年3月期	35,020,000株
2026年3月期1Q	242,980株	2025年3月期	242,925株
2026年3月期1Q	34,777,062株	2025年3月期1Q	34,760,077株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2025年8月8日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準が改善する中で、経済活動は緩やかな回復基調となりました。一方で、国際情勢の不安定化、円安基調の継続による物価の上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は84億63百万円と前年同四半期に比べ1億47百万円（1.8％）の増加となりましたが、営業利益は4億41百万円と前年同四半期に比べ76百万円（14.8％）の減少、経常利益は5億8百万円と前年同四半期に比べ1億11百万円（18.0％）の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億82百万円と前年同四半期に比べ52百万円（15.7％）の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、48億21百万円と前年同四半期に比べ37百万円（0.8％）減少、営業利益は4億3百万円と前年同四半期に比べ63百万円（13.7％）減少しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、アルゴンは自動車関連向け、石油類は工業用向けに需要が増加しましたが、酸素及び窒素は工業用向けの出荷数量が減少し売上高は減少しました。

利益面におきましては、電気料金における燃料調整費の上昇に伴い製造コストが増加したことに加え、運搬費等の販売費及び一般管理費が増加したことにより営業利益は減少しました。

エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、4億17百万円と前年同四半期に比べ40百万円（8.9％）減少、営業利益は1億14百万円と前年同四半期に比べ28百万円（19.8％）減少しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、食品用ガスにおいて大口取引先の需要減少に伴い出荷数量が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、23億9百万円と前年同四半期に比べ21百万円（0.9％）減少、営業利益は57百万円と前年同四半期に比べ23百万円（29.3％）減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接切断器具は消耗品の需要が増加しましたが、溶接材料は自動車関連向けの需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、3億44百万円と前年同四半期に比べ1億18百万円（52.5％）増加、営業損益は前年同四半期に比べ7百万円増加し、7百万円の営業利益（前年同四半期は0百万円の営業損失）となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、5億3百万円と前年同四半期に比べ1億32百万円（35.7%）増加、営業利益は1億45百万円と前年同四半期に比べ41百万円（39.5%）増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件及びメンテナンス工事が増加したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

その他

その他の売上高は、67百万円と前年同四半期に比べ3百万円（4.8%）減少、営業利益は13百万円と前年同四半期に比べ1百万円（10.6%）減少しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が減少したことにより、売上高及び営業利益は減少しました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、330億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億70百万円の減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における水素発生設備新設等により有形固定資産が増加（95百万円）、有価証券購入により投資有価証券が増加（95百万円）した一方で、前期に実施した多賀城工場大規模定期修理に伴う支払い等により現金及び預金の減少（6億7百万円）、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の売上債権を回収したことで売上債権等が減少（2億4百万円）したことによるものであります。

負債は、127億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億21百万円の減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の仕入債務を支払ったことで仕入債務が減少（2億82百万円）したことによるものであります。

純資産は、203億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円の減少となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上（2億82百万円）しましたが、配当金の支払いにより減少（3億13百万円）したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,495,192	8,887,742
受取手形、売掛金及び契約資産	5,562,421	5,099,234
電子記録債権	2,605,718	2,864,704
商品及び製品	1,296,448	1,273,994
仕掛品	27,089	33,734
原材料及び貯蔵品	142,943	134,110
その他	372,746	385,820
貸倒引当金	△12,978	△12,724
流動資産合計	19,489,581	18,666,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,673,185	3,737,751
機械装置及び運搬具（純額）	822,393	786,364
土地	5,476,178	5,476,178
その他（純額）	893,455	960,889
有形固定資産合計	10,865,213	10,961,184
無形固定資産	106,491	139,240
投資その他の資産		
投資有価証券	2,210,125	2,305,340
その他	1,000,877	1,037,292
貸倒引当金	△30,282	△37,783
投資その他の資産合計	3,180,720	3,304,849
固定資産合計	14,152,425	14,405,274
資産合計	33,642,006	33,071,891
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,463,685	4,032,373
電子記録債務	975,301	1,124,344
短期借入金	3,180,000	3,190,000
1年内返済予定の長期借入金	81,996	81,996
未払法人税等	380,464	239,201
賞与引当金	406,439	204,610
役員賞与引当金	28,045	5,520
その他	1,365,275	1,511,223
流動負債合計	10,881,207	10,389,269
固定負債		
長期借入金	86,008	65,509
役員退職慰労引当金	420,404	392,001
退職給付に係る負債	1,378,683	1,411,266
資産除去債務	45,952	45,988
その他	437,372	424,589
固定負債合計	2,368,421	2,339,355
負債合計	13,249,628	12,728,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,122,195	1,122,195
利益剰余金	14,928,632	14,898,114
自己株式	△61,058	△61,076
株主資本合計	18,250,769	18,220,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,449	48,400
その他の包括利益累計額合計	53,449	48,400
非支配株主持分	2,088,159	2,074,632
純資産合計	20,392,378	20,343,266
負債純資産合計	33,642,006	33,071,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,316,122	8,463,631
売上原価	5,534,596	5,661,867
売上総利益	2,781,525	2,801,764
販売費及び一般管理費	2,263,701	2,360,662
営業利益	517,823	441,101
営業外収益		
受取利息	71	593
受取配当金	17,465	8,103
持分法による投資利益	5,638	6,177
受取賃貸料	31,322	28,847
受取補償金	—	30,000
保険解約返戻金	51,795	104
その他	18,141	26,299
営業外収益合計	124,434	100,124
営業外費用		
支払利息	9,351	13,665
賃貸費用	12,100	10,225
その他	946	8,974
営業外費用合計	22,398	32,866
経常利益	619,859	508,360
特別利益		
固定資産売却益	1,983	199
助成金収入	23,938	—
特別利益合計	25,922	199
特別損失		
固定資産除売却損	478	10,154
固定資産圧縮損	23,938	—
特別損失合計	24,416	10,154
税金等調整前四半期純利益	621,365	498,406
法人税等	259,464	204,129
四半期純利益	361,900	294,276
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,268	11,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,632	282,878

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	361,900	294,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,148	△4,613
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△2,594
その他の包括利益合計	42,142	△7,208
四半期包括利益	404,043	287,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370,578	277,828
非支配株主に係る四半期包括利益	33,464	9,239

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	167,130千円	173,688千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,859,047	457,993	2,331,308	225,686	371,245	8,245,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,859,047	457,993	2,331,308	225,686	371,245	8,245,282
セグメント利益又は損失(△)	467,934	142,205	80,656	△498	104,100	794,398

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	70,839	8,316,122	—	8,316,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	70,839	8,316,122	—	8,316,122
セグメント利益又は損失(△)	14,657	809,056	△291,232	517,823

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△291,232千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,821,986	417,151	2,309,332	344,139	503,607	8,396,217
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,821,986	417,151	2,309,332	344,139	503,607	8,396,217
セグメント利益	403,962	114,076	57,055	7,129	145,249	727,472

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	67,414	8,463,631	—	8,463,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	67,414	8,463,631	—	8,463,631
セグメント利益	13,098	740,571	△299,469	441,101

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△299,469千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。